

新ごみ焼却処理施設の建設について

1. ごみ処理施設建設検討委員会（令和2年8月設置）

(1) 委員

別紙1のとおり

(2) 開催実績

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| 第1回（令和2年8月5日） | 委員長、副委員長の選任、今後のスケジュールの確認 |
| 第2回（令和2年10月2日） | 市のごみ処理の現状について説明 |
| 第3回（令和2年11月6日） | 施設規模、焼却方式の検討 |
| 第4回（令和2年12月11日） | 同 上 |
| 第5回（令和3年3月26日） | 同 上 |

2. 検討結果等

(1) 施設規模（主な委員会提出資料は別紙2-①のとおり）

- ・施設規模を95 t/日（47.5 t/日×2炉）とする。

* ごみ減量化を着実に推進する新たな組織を検討委員会とは別に設置する。

(2) 焼却方式（主な委員会提出資料は別紙2-②のとおり）

- ・焼却方式をストーク方式とする。

(3) 排ガス自主規制値、煙突高（主な委員会提出資料は別紙2-③のとおり）

- ・国内トップクラスの排ガス自主規制値を設定することとする。
- ・煙突高を59 m以下とする。

3. 検討委員会の今後のスケジュール

令和3年 3月 排ガス自主規制値、煙突高の検討

4月～6月 エネルギー活用、環境学習機能、施設運営、建物意匠に関する意見聴取

7月 市に検討結果を提出